

研究会・地域部会の報告書

提出者： 金指勇樹 / 提出日：2025/11/21

研究会・地域部会名	生命情報科学若手の会
代表者(所属機関名)	新井悠也 (筑波大学大学院)
タイトル(イベント名)	生命情報科学若手の会 第17回年会
日時	2025/9/19-21
場所	理化学研究所生命機能科学研究センター 神戸ポートピアホテル
共催団体	日本バイオインフォマティクス学会
後援団体	
参加人数	41人 (一般参加者36名、招待講演者2名、スポンサー3名)
目的：	<p>本会の目的は、生命情報科学分野の学生・若手研究者が議論・交流する機会を設け、若手層の育成とネットワーク形成を促進することである。今日の実験計測技術の普及と発展により、扱われるデータ量は飛躍的に増加している。このようなビックデータを効率よく的確に処理し、生命法則を明らかにするためには、生命情報科学が必須である。生命情報科学研究の遂行には、生物学から情報学まで幅広い分野の知識が必要となるが、若手研究者や学生が広く分野を把握することは困難である。そのため、これらの人材が情報交換・研究協力し合える交流基盤の構築が重要になる。本会は、このような課題の解決のため、過去16回にわたって研究集会を開催してきた。一昨年の第15回(千葉県)及び昨年の第16回(静岡県)と関東で開催したため、今年度は関西にて開催することで新たな参加者を募ることを目指した。</p>
概要：	<p>3日間にわたって、複数の企画を実施した。主な企画を以下に示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ワールドポスター：5-6人のグループに分かれ、テーブルを囲んで互いに質問し合いながら自分の研究のポスター発表を行った。その流れを、グループを変えながら複数回実施した。 ● 招待講演：生命情報科学分野でご活躍されている研究者を招待してご講演頂いた。本年度は下記の2名の先生にご登壇いただいた。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 大浪 修一 先生 (理化学研究所) ○ 松井 求 先生 (京都大学) ● NGS(Next Generation Science)：グループごとにディスカッションを行い、生命情報科学での未解決課題に対して新たな研究アプローチを提案するアイデアソン企画。今回は6つの課題に対し、各グループでディスカッションを実施した。 ● 理化学研究所 研究室見学：開催地である理化学研究所にて、大浪先生の研究室や、ヒト型実験ロボット「まほろ」の見学を行った。

成果および感想：

今年度は関西で開催することで新たな参加者層の獲得を目指していた、その結果スタッフを除く一般参加者 23 名の内、20 名（約 87%）もの新規の参加者を獲得することができました。加えて会場を理化学研究所とすることで会場費の削減、更に研究室見学という新たな企画を実行することができました。

当日は参加者同士の自己紹介（ピッチトーク）や研究紹介（ワールドポスター）に加え、招待講演、理化学研究所の研究室見学、スポンサーセッション、ディスカッション企画（NGS）を行った。招待講演では、バイオインフォマティクスの専門家である大浪修一先生、松井求先生に、それぞれご自身の研究分野をどのように開拓されてきたかについてご講演いただいた。加えて研究室見学では、大浪先生の研究室のイメージング装置、高橋恒一先生による自動実験ロボット「まほろ」の見学を行い、現地開催ならではの体験をすることができた。スポンサーセッションでは、日本電気株式会社（NEC）の方に、会社の製品やスーパーコンピュータの開発についてご紹介いただいた。ディスカッション企画では、斬新なアイデアをぶつけ合うきっかけとして生物学における未解決課題の解決策を話し合う「Next Generation Science (NGS)」を開催した。限られた時間の中で、各班様々なバックグラウンドをもつ参加者の知識に基づいた、夢のある自由な発想から着想されたアイデアをチームごとに、発案・議論・発表を行いました。研究会の最後には、参加者投票に基づき、優秀な発表者や質疑応答などで議論を盛り上げた参加者、優れた NGS のプレゼンした班を表彰した。

生命情報科学若手の会では、年会以外にも 1、2ヶ月に一度のセミナーをはじめ、メーリングリストへの登録や参加者間の自発的な SNS アカウントの交換により、会の終了後も参加者間でゆるくつながりを保てる環境を構築している。よって本会で築かれた参加者間の繋がりは、今後も必要に応じて情報交換・協力しあえるような、バイオインフォマティクスを支える人材層形成の場として機能していると自負しています。当日の様子や参加者レポートなどを若手の会の公式 HP に掲載しておりますので、こちらもぜひご覧ください。

<https://www.bioinfowakate.org/activities/meetings/%E7%AC%AC17%E5%9B%9E-%E5%B9%B4%E4%BC%9A/%E7%AC%AC17%E5%9B%9E-%E9%96%8B%E5%82%AC%E5%A0%B1%E5%91%8A>